

検証用資料 3

パブリックコメント実施までの参画機会を確保する取組

会計	一般会計	H27 担当所管	こども未来部 こども育 成課
視点・政策	生きがい・育つ	事業	子ども・子育て支援事 業計画策定・管理事業
施策	子どもの健やかな育 ちを実現します	細事業	子ども・子育て支援事 業計画策定・管理事業 ②
細事業の 概要	国における制度設計に則り、子どもの健やかな成長と社 会全体で子育てを支援する枠組みを構築することで、子 どもを持ちたいと望む家庭が、安心して出産・子育てがで きる環境を整備するための施策を総合的に推進します。		

1	子ども・子育て支援新制度関係条例(案)要綱
---	-----------------------

H26 取組状況

手法	項目名	実施時期	参画・協働の相手方 (市民、市民公益活動 団体、事業者)	具体的内容	参考指標1			参考指標2			自由設定指標		
					提出者数	134	人	提出件数	201	件			
01. 意見 提出手続 (パブコメ)	子ども・子育て支援 新制度関係条例の 制定に関する意見 提出手続	H26.6~7	市民	子ども・子育て支援新制度関係条例の制定 に係る意見提出手続を行った。	提出者数	134	人	提出件数	201	件			

会計	一般会計	H27 担当所管	産業振興課
視点・政策	暮らし・にぎわう	事業	中心市街地活性化推進事業
施策	中心市街地の活性化を推進します	細事業	中心市街地活性化推進事業
細事業の概要	中心市街地の活性化の推進を図る		

2	川西市中心市街地活性化基本計画(案)
---	--------------------

H26 取組状況

手法	項目名	実施時期	参画・協働の相手方 (市民、市民公益活動 団体、事業者)	具体的内容	参考指標1			参考指標2			自由設定指標		
10. 共催、 実行委員会	川西市中心市街地 活性化協議会	通年	川西市商工会、第三セ クター、事業実施者、 学識経験者、関係団体	中心市街地の活性化を推進するため、川 西市中心市街地活性化基本計画の推進の ための意見をいただき、さらに、本市の中心 市街地の現状分析、にぎわい形成のため の方針や方向性などを協議する。	市以外の 構成団体 数	29	団体						
01. 意見 提出手続 (パブコメ)	「川西中心市街地活 性化基本計画(案)」 に対する意見募集 (パブリックコメント)	H26.12.12 ～ H27.1.13	市民	「川西市中心市街地活性化基本計画(案)」 に対する意見募集を行った。	提出者数	4	人	提出件数	5	件			

会計	一般会計	H27 担当所管	健康福祉部 障害福祉課
視点・政策	安全安心・安らぐ	事業	障害者総合支援事業
施策	障がい者の自立した生活と社会参加を促進します	細事業	障害者総合支援事業
細事業の概要	障がい者が基本的人権を享有する個人としての尊厳にふさわしい日常生活又は社会生活を営むことができるよう、自立支援給付を中心とした総合的なサービスを提供。		

3	第6次川西市障がい者福祉計画(第4期障がい福祉計画)(案)
---	-------------------------------

H26 取組状況

手法	項目名	実施時期	参画・協働の相手方 (市民、市民公益活動 団体、事業者)	具体的内容	参考指標1		参考指標2		自由設定指標		
04. アンケート	「第6次川西市障がい者福祉計画(第4期障がい福祉計画)」策定のためのアンケート	H26.8.18 ~H26.9.1	障害者手帳所持者、市民、事業所	「第6次川西市障がい者福祉計画(第5期障がい福祉計画)」作成に当たっての基礎資料を得るため、アンケートを行った。	アンケート回収率	44 %	回答者数	1095 人			
02. 審議会等の付属機関	川西市障害者施策推進協議会	通年	川西市障害者施策推進協議会委員	「第6次川西市障がい者福祉計画(第5期障がい福祉計画)」に反映させるため、川西市障害者施策推進協議会で意見を聴取した。	委員数	16 人	公募委員数	2 人	開催回数	5 回	
01. 意見提出手続(パブコメ)	「第6次川西市障がい者福祉計画(第4期障がい福祉計画)(案)」に対するパブリックコメントの受付	H26.12.12 ~ H27.1.14	地域住民、障がい児(者)等	パブリックコメントを公募し、「第6次川西市障がい者福祉計画(第4期障がい福祉計画)」に反映させる。	意見提出人数	2 人	意見提出件数	7 件			

会計	介護保険事業特別会計	H27 担当所管	長寿・介護保険課
視点・政策	安全安心・安らぐ	事業	
施策	高齢者に必要なサービスを提供するとともに、要介護状態を予防・改善します	細事業	
細事業の概要	高齢者が住み慣れた地域や住まいで尊厳ある自立した生活を送れるよう介護保険法第177条の規定に基づき、3年に1度介護給付費などの必要量を定め運営しています。		

4	川西市指定介護予防支援事業所・地域包括支援センターに関する条例(案)要綱
5	川西市高齢者保健福祉計画・第6期介護保険事業計画(案)

H26 取組状況

手法	項目名	実施時期	参画・協働の相手方 (市民、市民公益活動 団体、事業者)	具体的内容	参考指標1			参考指標2			自由設定指標		
04. アンケート	川西市高齢者保健福祉計画・第6期介護保険事業計画	H26.8	市民	計画を策定する上での基礎資料とすることを目的に、普段の生活実態を把握するために実施した。対象は65歳以上の高齢者3,000人、要支援・要介護認定者2,000人。	アンケート回収率	72%	回答者数	3573人					
02. 審議会等の付属機関	川西市介護保険運営協議会	通年	市民、事業者	第6期介護保険事業計画等について協議。	委員数	8人	公募委員数	2人	開催回数	8回			
03. 住民説明会の開催	川西市高齢者保健福祉計画・第6期介護保険事業計画	H26.12	市民	高齢者保健福祉の基本的な方針を定め、具体的に取り組むべき施策を定めた「川西市高齢者保健福祉計画・第6期介護保険事業計画」(案)への住民説明会を開催した。	市民等の参加者数(のべ)	11人	開催回数	2回					
01. 意見提出手続(パブコメ)	川西市指定介護予防支援事業所・地域包括支援センターに関する条例	H26.12～ H27.1	市民	指定介護予防支援事業所・地域包括支援センターの業務や職員数について定めた「川西市指定介護予防支援事業所・地域包括支援センターに関する条例(案)要綱」への市民意見を募集した。	提出者数	0人	提出件数	0件					
01. 意見提出手続(パブコメ)	川西市高齢者保健福祉計画・第6期介護保険事業計画	H26.12～ H27.1	市民	高齢者保健福祉の基本的な方針を定め、具体的に取り組むべき施策を定めた「川西市高齢者保健福祉計画・第6期介護保険事業計画」(案)への市民意見を募集した。	提出者数	3人	提出件数	20件					

会計	一般会計	H27 担当所管	都市整備部 都市計画課
視点・政策	暮らし・住む	事業	都市計画管理事業
施策	良好な都市環境を整備します	細事業	都市計画管理事業
細事業の概要	都市計画の決定手続き、指導及び啓発を行うことや、都市計画に基づく基本的な計画等を策定します。		

6	新名神高速道路インターチェンジ周辺土地利用計画(案)
---	----------------------------

H25 取組状況

手法	項目名	実施時期	参画・協働の相手方 (市民、市民公益活動 団体、事業者)	具体的内容	参考指標1			参考指標2			自由設定指標		
04. アンケート	新名神高速道路(仮称)川西インターチェンジ周辺地区の土地利用に関するアンケート	25.12~ 26.01	市民	新名神高速道路(仮称)川西インターチェンジ周辺地区の土地利用計画の策定にあたり、無作為抽出の市民約3000人を対象に郵送によるアンケートを実施。回答者の立場に立ち、見やすいイラストを多用し、地区周辺のイメージを膨らませながら回答できる内容とした。回答結果は、計画へ反映する予定。	アンケート回収率	36	%	回答者数	1,084	人	-	-	-

H26 取組状況

03. 住民説明会の開催	新名神高速道路インターチェンジ周辺土地利用計画策定に係る地元説明会	H26.8.24 ~ H26.8.31	市民、当該案件に係る利害関係人	新名神高速道路インターチェンジ周辺土地利用計画策定にあたり、地元意見を反映させるため地元説明会を実施した。	市民等の参加者数(のべ)	74	人	開催回数	4	回	-	-	-
01. 意見提出手続(パブコメ)	新名神高速道路インターチェンジ周辺土地利用計画策定に係る意見提出手続	H26.12.15 ~ H27.1.13	市民、市内在勤者、市内在学者、当該案件に係る利害関係人	新名神高速道路インターチェンジ周辺土地利用計画(案)への市民意見を募集した。	提出者数	6	人	提出件数	15	件	-	-	-

会計	一般会計	H27 担当所管	都市整備部 都市計画課
視点・政策	暮らし・住む	事業	都市景観形成事業
施策	良好な都市環境を整備します	細事業	都市景観形成事業
細事業の概要	魅力的な景観を形成する施策を推進し、市民の景観意識の向上を図ります。		

7	川西市景観計画(案)
8	(仮称)川西市景観条例改正(案)要綱

H25 取組状況

手法	項目名	実施時期	参画・協働の相手方 (市民、市民公益活動 団体、事業者)	具体的内容	参考指標1			参考指標2			自由設定指標		
04. アンケート	川西市の景観に関するアンケート	25.12～ 26.01	市民	川西市景観計画の策定にあたり、無作為抽出の市民約3000人を対象に郵送によるアンケートを実施。回答者の立場に立ち、本市の景観の特徴を捉えた写真を多用し、イメージを膨らませながら回答できる内容とした。回答結果は、計画へ反映する予定。	アンケート回収率	37%	回答者数	1,123人	-	-	-	-	-
08. ワークショップ	景観ワークショップ	25.09	市民	暮らしの中の身近な景観を発見し、その保全や活用を考えながら「居心地のイイまち」「住み続けたいまち」にするためのアイデアを考えることを目的として開催。アイデアは、現在策定を進めている川西市景観計画へ反映予定。	市民等の参加者数(のべ)	62人	開催回数	3回	-	-	-	-	-

H26 取組状況

03. 住民説明会の開催	景観計画策定に係る市民説明会	H26.12.21 H27.1.16	市民	景観計画策定にあたり、地元意見を反映させるため市民説明会を実施した。	市民等の参加者数(のべ)	9人	開催回数	3回	-	-	-	-	-
01. 意見提出手続(パブコメ)	景観計画策定に係る意見提出手続	H26.12.15 ～ H27.1.13	市民、市内在勤者、市内在学者、当該案件に係る利害関係人	景観計画(案)への市民意見を募集した。	提出者数	1人	提出件数	4件	-	-	-	-	-
01. 意見提出手続(パブコメ)	(仮称)川西市景観条例要綱改正に係る意見提出手続	H26.12.15 ～ H27.1.13	市民、市内在勤者、市内在学者、当該案件に係る利害関係人	(仮称)川西市景観条例要綱への市民意見を募集した。	提出者数	1人	提出件数	5件	-	-	-	-	-

会計	中央北地区土地区画整理事業特別会計	H27 担当所管	キセラ川西整備部 地区推進課・地区調整課・地区整備課
視点・政策	暮らし・住む	事業	中央北地区推進事業
施策	中央北地区のまちづくりを進めます	細事業	
細事業の概要	事業の早期実現に向け、民間活力導入のための官民連携事業の推進、物件移転や都市基盤の整備を進めていく。		

9	川西市中央北地区低炭素まちづくり計画(改定案)
---	-------------------------

H26 取組状況

手法	項目名	実施時期	参画・協働の相手方 (市民、市民公益活動団体、事業者)	具体的内容	参考指標1			参考指標2			自由設定指標		
					委員数	人		公募委員数	人		開催回数		回
02. 審議会等の付属機関	エコまち協議会	H26.10 H26.11 H27.3	市民、事業者	中央北地区内で実行可能な低炭素社会の取り組みについて、学識者、関連団体、権利者等を交えて検討する。	委員数	21	人	公募委員数	0	人	開催回数	3	回
01. 意見提出手続(パブコメ)	川西市中央北地区低炭素まちづくり計画改定に対する意見募集	H26.12~ H27.1	市民等	「川西市中央北地区低炭素まちづくり計画(改定案)」への市民意見を募集した。	提出者数	2	人	提出件数	2	件			

会計	一般会計	H27 担当所管	都市・交通政策課
視点・政策	暮らし・住む	事業	公共交通支援事業
施策	総合的な交通環境 の向上を図ります	細事業	公共交通計画策定事業
細事業の 概要	川西市公共交通基本計画を策定し持続可能な公共交通 に繋げていく		

10	川西市公共交通基本計画(案)
----	----------------

H25 取組状況

手法	項目名	実施時期	参画・協働の相手方 (市民、市民公益活動 団体、事業者)	具体的内容	参考指標1			参考指標2			自由設定指標		
					委員数	17人		公募委員 数	2人		開催回数	4回	
02. 審議 会等の付 属機関	川西市公共交通基 本計画策定委員会	H25年度	川西市公共交通基本 計画策定委員(学識経 験者、公共交通事業 者、市民、国等)	川西市公共交通基本計画策定に向けて、 現状を把握し課題を抽出し策定に向けて議 論した。	委員数	17人		公募委員 数	2人		開催回数	4回	

H26 取組状況

08. ワーク ショップ	大和地域住民による ワークショップ	26.05	市民	地域の路線バスの状況の認識と実態把握 及び持続可能な交通とするための取組の 方向性を検討した。	市民等 の参加者数 (のべ)	26人		開催回数	1回		-	-	-
02. 審議 会等の付 属機関	川西市公共交通基 本計画策定委員会	通年	川西市公共交通基本 計画策定委員(学識経 験者、公共交通事業 者、市民、国等)	川西市公共交通基本計画策定委員会に おいて、現状と課題を抽出し、策定に向け た議論を行った。	委員数	17人		公募委員 数	2人		開催回数	5回	
01. 意見 提出手続 (パブコメ)	公共交通基本計画 パブリックコメント	平成26年 12月22日 (月)～平 成27年1月 20日(火)	市民	本市のまちづくりの基礎となる、人の移動 のあるべき姿を公共交通の観点から考える 「川西市公共交通基本計画」の案を示し、 意見募集を行った。	提出者数	4人		提出件数	15件		-	-	-

会計	一般会計	H27 担当所管	教育推進部 学務課
視点・政策	生きがい・学ぶ	事業	中学校ミルク給食運営事業
施策	児童・生徒の健康を守ります	細事業	中学校ミルク給食運営事業
細事業の概要	中学校7校で実施しているミルク給食運営のための事業		

11	川西市中学校給食推進基本方針(案)
----	-------------------

H25 取組状況

手法	項目名	実施時期	参画・協働の相手方 (市民、市民公益活動 団体、事業者)	具体的内容	参考指標1			参考指標2			自由設定指標		
					委員数	10	人	開催回数	4	回	-	-	-
15. その他 の取 組み	中学校給食検討会 議の開催	H25.8~	学識経験者、学校関係 者、保護者代表	中学校給食のあり方に関して様々な立場 から意見を聞いた。	委員数	10	人	開催回数	4	回	-	-	-
04. アン ケート	中学校給食のあり方 に関するアンケート 調査の実施	H25.9	小学5・6年生全児童、 中学1・2年生全生徒及 びそれぞれの保護者	中学校給食のあり方に関して様々な立場 から意見を聞いた。	アンケート 回収率	78.4	%	回答者数	9,376	人	-	-	-

H26 取組状況

15. その他 の取 組み	中学校給食検討会 議の開催	H26.4.10 H26.5.8	学識経験者、学校関係 者、保護者代表	中学校給食のあり方に関して様々な立場 から意見を聞いた。	委員数	10	人	開催回数	2	回	-	-	-
01. 意見 提出手続 (パブコメ)	川西市中学校給食 推進基本方針(案) に対する意見提出 手続	H26.12.22 から H27.1.21 まで	市民	川西市中学校給食推進基本方針(案)に対 して市民からの意見を聞いた。	提出者数	18	人	提出件数	63	件	-	-	-

会計	一般会計	H27 担当所管	こども未来部 こども・若者政策課
視点・政策	生きがい・育つ	事業	子ども・子育て支援事業計画策定・管理事業
施策	子どもの健やかな育ちを実現します	細事業	子ども・子育て支援事業計画策定・管理事業①
細事業の概要	国における制度設計に則り、子どもの健やかな成長と社会全体で子育てを支援する枠組みを構築することで、子どもを持ちたいと望む家庭が、安心して出産・子育てができる環境を整備するための施策を総合的に推進します。		

12	川西市子ども・子育て計画(案)
----	-----------------

H25 取組状況

手法	項目名	実施時期	参画・協働の相手方 (市民、市民公益活動団体、事業者)	具体的内容	参考指標1			参考指標2			自由設定指標		
04. アンケート	子育て支援に関するアンケート調査	H25.10	市内在住の0歳から5歳までの就学前の子どもの保護者	子ども・子育て支援事業計画を策定するにあたり、幼児教育・保育・地域の子育て支援のニーズを把握するためアンケート調査を実施。	アンケート回収率	53.6	%	回答者数	1,609	人	-	-	-
04. アンケート	子育て支援に関するアンケート調査(追加調査)	H26.1	市内在住の0歳から小学6年生までの子どもの保護者	H25.10に行ったアンケート調査の追加調査として、子育て支援のニーズを把握するためアンケート調査を実施。	アンケート回収率	52.4	%	回答者数	786	人	-	-	-
02. 審議会等の付属機関	川西市子ども・子育て会議	H25.8 H25.10 H25.12 H26.2 H26.3	川西市子ども・子育て会議委員(学識経験者、公募市民、事業従事者)	子ども・子育て支援法に基づく子ども・子育て支援事業計画の策定についての調査審議。川西市次世代育成支援対策行動計画の進捗状況報告。	委員数	15	人	公募委員数	3	人	開催回数	5	回

12	川西市子ども・子育て計画(案)
----	-----------------

H26 取組状況

手法	項目名	実施時期	参画・協働の相手方 (市民、市民公益活動 団体、事業者)	具体的内容	参考指標1			参考指標2			自由設定指標		
02. 審議会等の付属機関	川西市子ども・子育て会議	H26.5~H27.3	川西市子ども・子育て会議委員(学識経験者・公募市民・事業者)	市子ども・子育て計画の策定に関する調査・審議。子ども・子育て支援新制度の開始に伴い必要な条例の制定や、利用者負担額の算定基準の設定に関する報告及び意見聴取をした。	委員数	15	人	公募委員数	3	人	開催回数	9	回
03. 住民説明会の開催	川西市子ども・子育て計画の策定に関する説明会	H27.1	各コミュニティ、自治会	市子ども・子育て計画(案)に記載する、市立幼稚園と保育所の再編・一体化事業計画に関する、コミュニティ・自治会役員等に対して説明を行った。	市民等の参加者数(のべ)	約60	人	開催回数	3	回	-	-	-
03. 住民説明会の開催	川西市子ども・子育て計画の策定に関する説明会	H27.1	市立保育所を利用する保護者	市子ども・子育て計画(案)に記載する、市立幼稚園・保育所の再編・一体化事業計画に該当する保育所の保護者等に対して説明を行った。	市民等の参加者数(のべ)	約150	人	開催回数	5	回	-	-	-
01. 意見提出手続(パブコメ)	川西市子ども・子育て計画の策定に関する意見提出手続	H27.1~2	市民	市子ども・子育て計画の策定に係る意見提出手続を行った。	提出者数	310	人	提出件数	642	件	-	-	-

会計	一般会計	H27 担当所管	市民生活部 人権推進課
視点・政策	つながり尊ぶ	事業	人権啓発推進事業
施策	お互いを尊重し、豊かな人権文化を築きます	細事業	人権啓発推進事業
細事業の概要	市民一人ひとりの人権意識の高揚を図り、人権文化のまちづくりを推進する。		

13	人権行政推進プラン改定(案)
----	----------------

H25 取組状況

手法	項目名	実施時期	参画・協働の相手方 (市民、市民公益活動 団体、事業者)	具体的内容	参考指標1			参考指標2			自由設定指標		
04. アンケート	人権問題に関する市民意識調査	25.11	市民	人権に関する市民の意識や人権侵害の状況を把握するため実施。川西市在住の20歳以上の方から、2,000人 を無作為抽出し、郵送による調査を行った。	アンケート回収率	52.7	%	回答者数	1,053	人	-	-	-
02. 審議会等の付属機関	川西市人権施策審議会	25.08 25.10 26.03	市民公益活動団体	人権問題に関する市民意識調査について、市人権行政推進プランに基づく取り組み状況の報告、総合センターの運営、取り組み状況の報告、総合センターの運営、取り組み状況の報告を行い審議した。	委員数	11	人	公募委員数	0	人	開催回数	3	回

H26 取組状況

02. 審議会等の付属機関	川西市人権施策審議会	26.07 26.11 26.12 26.9(特別部会) 26.10(特別部会)	市民公益活動団体	人権問題に関する市民意識調査についての結果報告と、市人権行政推進プランの見直しについて審議した。	委員数	11	人	公募委員数	0	人	開催回数	3 2(特別部会)	回
01.意見提出手続(パブコメ)	川西市人権行政推進プラン改定(案)に係る意見募集	H27.1.20 ~ H27.2.18	市民等	H25年に実施した市民意識調査の結果を基礎データにしながらか人権行政推進プランの改定案を作成した。それに対する市民意見を募集した。	提出者数	1	人	提出件数	1	人	-	-	-

会計	一般会計	H27 担当所管	教育推進部 生徒指導 支援課
視点・政策	生きがい・学ぶ	事業	生徒指導支援事業
施策	こころ豊かな児童・ 生徒を育みます	細事業	生徒指導支援事業
細事業の 概要	生徒指導担当教員を中心に、校外生徒指導に万全を期 するため、問題の把握とその処理及び情報の収集等を行 い、解消に向けて被害を最小限におさえるべく速やかな 対応を図る。		

14	川西市いじめ防止基本方針(案)
----	-----------------

H26 取組状況

手法	項目名	実施時期	参画・協働の相手方 (市民、市民公益活動 団体、事業者)	具体的内容	参考指標1			参考指標2			自由設定指標			
					意見提出 人数	4人	提出件数	16件						
01. 意見 提出手続 (パブコメ)	川西市いじめ防止基 本方針の策定に向 けての取り組み	H27.1.26 ～ H27.2.24	市民	児童生徒の尊厳を保持する目的のもと、川 西市、学校、家庭、地域住民その他の関係 者が連携し、いじめの問題の克服に向けて 取り組むよう「川西市いじめ防止基本方針」 を策定するためパブリックコメントを実施し た。	意見提出 人数	4人	提出件数	16件				-	-	-

会計	一般会計	H27 担当所管	美化環境部 環境創造課
視点・政策	安全安心・守る	事業	環境創造事業
施策	豊かな自然環境を次世代へ継承します	細事業	環境創造事業
細事業の概要	市民が環境に関心を持ち、環境に配慮した行動を心がけるよう、様々な環境の啓発活動を行う。		

15	生物多様性ふるさと川西戦略(案)
----	------------------

H26 取組状況

手法	項目名	実施時期	参画・協働の相手方 (市民、市民公益活動 団体、事業者)	具体的内容	参考指標1			参考指標2			自由設定指標		
04. アンケート	生物多様性に係るアンケート	4月～5月	市民	生物多様性や川西市の自然環境についての市民の認識度、意識の情報を収集し、「生物多様性ふるさと川西戦略」の保全対象、目標設置や行動計画に活用する目的で、年代別に無作為で抽出した1,200名の市民を対象にアンケートを実施した。	アンケート回収率	36%	回答者数	430人	-	-	-		
02. 審議会等の付属機関	環境審議会	平成26年12月	市民、市民団体代表	生物多様性ふるさと川西戦略策定専門部会が作成した生物多様性ふるさと川西戦略の素案を基に議論を行った後、答申を作成し、市長に報告した。	委員数	14人	公募委員数	0人	開催回数	1回			
02. 審議会等の付属機関	生物多様性ふるさと川西戦略策定専門部会	平成26年7月、10月、11月	市民、事業者	「生物多様性ふるさと川西戦略(案)」に係る議論を行い、素案を作成した。	部会員数	10人	公募委員数	0人	開催回数	3回			
01. 意見提出手続(パブコメ)	「生物多様性ふるさと川西戦略(案)」に係る意見提出手続	平成27年2月5日(木)～平成27年3月6日(金)	市民等	「生物多様性ふるさと川西戦略(案)」に対して、広く意見を募集するため実施した。	提出者数	6人	提出件数	41件	-	-	-		

会計	一般会計	H27 担当所管	市民生活部 人権推進課
視点・政策	つながり尊ぶ	事業	男女共同参画推進事業
施策	性別に関わりなく、 個性と能力を十分に 発揮できるようにしま す	細事業	男女共同参画推進事業
細事業の 概要	男女共同参画社会の実現に向けて、男女共同参画施策 の総合的推進を図る		

16	(仮称)川西市男女共同参画条例(案)要綱
----	----------------------

H26 取組状況

手法	項目名	実施時期	参画・協働の相手方 (市民、市民公益活動 団体、事業者)	具体的内容	参考指標1			参考指標2			自由設定指標		
02. 審議 会等の付 属機関	川西市男女共同参 画審議会	H26.5 H26.8 H26.10 H26.12 H27.1 H27.3	市民、市民公益活動団 体、事業者	市長の諮問に応じて、男女共同参画社会 の形成の促進に係る総合的施策の策定及 び実施に関する重要事項について調査審 議した。	委員数	11	人	公募委員 数	2	人	開催回数	6	回
01. 意見提 出手続 (パブコメ)	(仮称)川西市男女 共同参画条例(案) 要綱に対する意見 募集	H27.2.2~ H27.3.3	市民等	男女共同参画社会の実現をめざし、基本理 念など市の施策を総合的かつ計画的に推 進するための事項を定めた「(仮称)川西市 男女共同参画条例(案)要綱」への市民意 見を募集した。	提出者	7	人	提出件数	35	件	-	-	-